

日本紙器株式会社



- 業種 製造業
- 所在地 西彼杵郡時津町日並郷2233
- 資本金 4300万円
- 従業員数 75人
- 設立 1961年9月8日
- 事業内容 段ボールの製造および販売、包装資材の販売
- 福利厚生 業務に必要な国家資格や免許の取得、経験年数に応じた安全研修や技能講習の受講、海外研修旅行への参加など
- 採用の流れ エントリーシート(履歴書)提出 → 会社説明会 → 筆記試験(一般常識) → 1次面接 → 役員面接 → 内定
- 問い合わせ 095-882-2521(採用担当 浜野)

NR記者の目

\ Point 1 /

実は災害支援で重要な役割を果たしている段ボール。物資の輸送はもちろん、簡易ベッドや間仕切り、トイレなどにも活用されています。西彼時津町や各自治体などと災害協定を結び、災害時にこうした製品を提供できる体制を取っているそうです。社会や地域に必要とされており、事業の幅の広さを感じました。

\ Point 2 /

高速の印刷加工設備で毎日約15万枚の段ボール箱を生産する一方、箱以外の段ボールの可能性を探り、社員のアイデアで遊具やパーティーションを作成。遊具はイベントなどで集客効果を発揮し、パーティーションはコロナ禍の社会問題の解決に一役買っているそうです。イノベティブな社風が印象的でした。



採用担当者からのメッセージ

副社長
杉本 和基氏

段ボール事業を主軸として今後は高材の裾野を広げながら、顧客のあらゆる要望に迅速に応えられる包装資材のワンストップサービスを実現していきます。スキルや経験ではなく、時代の変化に合わせて行動できる発想力や自発性を重視しています。若手でも自分らしく活躍できる社風です。

長崎の物流を支える 段ボールの製造販売会社

段ボール製造機械「コルゲーター」を所有し製造から販売までを一貫して行う県内唯一の企業です。取引先はさまざまな業種で500社以上。輸送、印刷、リサイクルに独自のルートを持ち小ロット・短納期の受注にも柔軟に対応します。

生産設備へ積極的投資 新受注システムを導入

事務所の基幹システムと工場をオンラインでつなぎ、タイムラグのない生産体制を構築。ロボットやITの導入で競争力強化に努めています。昨年4月からウェブ受注システムもスタート。工程削減、情報一元化で生産性が大幅に向上しました。

働きながら資格取得が可能 海外研修旅行も実施

フォークリフト、ボイラー技士、包装管理士など約20種類の資格や免許取得を会社が後押し。取得にかかる費用は会社が全額負担します。海外視察と多能工化を目的に、社員を5班に分け上海や北京への社員研修旅行も毎年実施しています。



スマホでチェック!

右のQRコードから
社内風景等の動画を
ご覧いただけます。



2020/07/01 7:15